

平成 27 年 1 月 5 日



中国・韓国語の特許文献を日本語で検索可能なシステム の本格版の提供を開始しました

「中韓文献翻訳・検索システム」の本格版を本年 1 月 5 日から提供します。平成 26 年 11 月 13 日から提供していた試行版と比べて、約 200 万件の中国文献が新たに検索可能となります。本格版の提供後も順次文献を蓄積し、各国における文献の公開から翻訳文の検索が可能となるまでの期間を短縮する予定です。また、試行版で発生していた不具合は解消しています。

1. 背景

中国・韓国語の特許文献を日本語で検索可能なシステムである「中韓文献翻訳・検索システム」の試行版を平成 26 年 11 月 13 日より提供していたところです。この度、本年 1 月 5 日から、本格版の提供を開始いたしました。試行版からの変更点は主に以下の二点です。

2. 検索対象となる特許文献の追加

試行版と比べて、約 200 万件の中国文献(平成 26 年 1 月～平成 26 年 7 月公開分)が新たに検索可能となります。

○本格版の文献蓄積範囲(合計約 1000 万件)

中国文献:平成 15 年～平成 26 年 7 月公開分

韓国文献:平成 15 年～平成 26 年 7 月公開分

本格版の提供後も平成 26 年 8 月以降に公開された文献を順次蓄積し、各国における文献の公開から翻訳文の検索が可能となるまでの期間を以下のようにする予定です。

○各国における文献の公開から翻訳文の検索が可能となるまでの期間

中国文献:中国における文献の公開から原則約 3 週間で、本システムでの翻訳文の検索を可能とする予定(平成 27 年 3 月上旬以降)。

韓国文献:韓国における文献の公開から原則約 2 か月で、本システムでの翻訳文の検索を可能とする予定(平成 27 年 2 月上旬以降)。

3. 試行版における不具合の解消

平成 26 年 11 月 17 日に、一部の文献の照会ができない事象が発生し、改善に向けて対応を行っていました。本格版では当該事象は解消しています。

<中韓文献翻訳・検索システム>

<http://www.ckgs.jpo.go.jp>

(注: サービス提供時間は開庁日の 8 時から 22 時までです。)

(本発表資料のお問い合わせ先)

特許庁情報技術統括室長 高木

特許庁情報技術企画室長 中村

担当者: 土谷、山中

電 話: 03-3581-1101 (内線 2507)

03-3581-3704 (直通)